

人と人とのふれあいで、新しい福祉の町づくり



(令和4年12月末現在)

学区内	世帯	人口(人)
中筋一丁目	872	1,669
中筋二丁目	427	905
中筋三丁目	976	2,162
中筋四丁目	356	906
東野二丁目	1,265	3,155
東野三丁目	1,064	2,344
合計	4,960	11,141
安佐南区	108,443	244,053

第57号 発行 中筋学区社会福祉協議会  
広島市安佐南区東野二丁目20-25 TEL・FAX962-5905

拠点事務所開設



中筋学区社会福祉協議会  
会長 西田 英治

中筋学区社会福祉協議会の長年の懸案事項でありました、学区社会福祉協議会の活動拠点(事務所)を昨年7月東野集会所一階にオープンさせることができました。

新型コロナウイルス感染症の発生以来、人と人のつながりが減少し、孤立感を抱く人が多くなった事と思われ、これを機に地域の活動拠点として、地域の誰もが気軽に集い、地域の皆さんの困りごと相談や情報等を受け止め、地域の各団体の協力を得ながら、関係機関へのつなぎ役等を行い、福祉の街づくりや様々な地域課題の解決に取り組んで参りたいと思います。  
地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

中筋学区社会福祉協議会  
～相談窓口・拠点～を  
開設しました

場所 中筋社協事務所(東野2-20-25 東野集会所内)  
☎ 082-962-5905(FAX共通)  
E-mail nakasuji-sk@hi3.enjoy.ne.jp  
開設時間 毎週(月)～(金) 10:00～12:00

◆車いすをお貸しします(無料) ◆困りごとの受付を行っています(秘密厳守) ◆地域の通いの場のご案内をします。

高齢化や高齢者の単身世帯増加、少子化が進んでいる中で、今の時代は、「個」の時代と言われる、人のことを気にかけることができにくいとも言われています。  
このような時代だからこそ、世代や種別を問わず、誰でも気軽に立ち寄れる場所が必要とされています。  
その一つが、学(地)区社会福祉協議会の拠点です。「ちよっと誰かに聞いて

拠点の役割

安佐南区社会福祉協議会  
事務局長 石田 浩巳



みたい」「地域の団体のことで知りたい」など、気軽に立ち寄れることで、会話が生まれ顔なじみになっていくことが、気づくと地域内での孤立化や孤独化を防ぐことに繋がっていきます。  
拠点の常駐スタッフがいることで、そこで解決できなくても、それぞれ地域包括支援センターや区役所などの関係機関につなぐことも可能です。拠点機能として、町内会や各種団体の皆さんと連携できることも大きな特徴です。



街頭募金活動





コロナの影響もあり、いろいろな事業が中止となりましたが、地域コミュニティの場として、例年恒例として行っている野外での活動「ラジオ体操」を中筋三丁目第一公園で、夏休み期間中開催しました。子どもたちの笑顔が公園内にあふれ、私たち大人も元気を分けてもらいました。

次年度こそ住民相互のコミュニティ活動が開催でき、活気ある地域に役員全員で取り組もうと思っております。

**夏休みラジオ体操**

中筋三丁目町内会

令和四年度の中筋四丁目の行事は、他の町内会との合同の行事におきましては各町内会に合わせ、中止を通知しました。

また、四丁目独自のメイン行事のラッチェユツフェも三年連続で中止となりました。

まだまだ収まらないコロナ禍の中で、春の町内会清掃を五月二十二日に、秋の町内会清掃を十月二十三日に子どもを含め約九十名の参加で行いました。

また、自然災害啓発活動の一つとして、各世帯にハザードマップ配布を行いました。

令和五年度に向けては、コロナの状況を判断しながら各行事をできる限り進めて行こうと考えています。また、町内会役員の高齢化を見据えて、新規役員の募集を引き続き進めて行きます。



**中筋四丁目町内会活動**

中筋四丁目町内会



昨年九月に広島市総合防災センターに行き、カリキュラムに従い研修を行いました。

火災や地震、風水害等の備えについて学習し、その後、施設内の体験コーナーで、実際に大地震の揺れを体験できる地震体験や煙の中で避難を体験する避難体験を学習しました。

野外では、天ぷら油火災を再現し、火災の危険性や消化方法を学びました。消化体験では、本物の火に向かって消火器を噴射する消火訓練を体験しました。

どの研修も普段の生活の中ではできない貴重な体験をしました。適切な判断や行動がとれるように防災意識の向上を図っていきます。

**東野二丁目町内会防災研修**

東野二丁目町内会

コロナ禍の中、感染症対策に十分留意しながら二回開催しました。一回目は八月二十一日東野集会所で「夏休み竹トンボ・紙飛行機製作大会」を開催し、完成後に前庭で滞空時間を競争しました。最も長く飛ばした児童には賞品を贈りました。二回目は十一月二十七日同所で「芸術の秋・手作り工作」を開催し、クリスマスを前にリースやどんぐりでこまと笛、飛び出すカードなどを作りました。新規事業として開催しましたが、参加者相互の親睦を深めることができました。



**会員相互の親睦に関する事業**

東野三丁目町内会



### ラジオ体操について

中筋一丁目連合町内会

今年度、新型コロナ蔓延で色々な事業が中止となり、夏休みの期間中に中筋一丁目町内会の活動として、ラジオ体操を古川の河川敷でPTAの有志で規模を縮小して開催いたしました。  
来年度は、夏休みのラジオ体操を中筋一丁目連合町内会、各種団体の協力のもと、オノ木神社の境内をお借りして開催を予定しております。  
来年度こそいろいろな事業が開催できるよう役員メンバーで進めていきます。

五月二十九日(日)に第四十三回佐南区民スポーツ大会が二〇一九年以来三年ぶりに開催されました。  
中筋体協はソフトテニス、ソフトバレー、グラウンドゴルフ、ペタンクの四競技にしか参加できませんでしたが、二年間はコロナ禍で大会自体が開催されなかったため、久しぶりの大きな大会に張り切って参加しました。  
結果はいずれも入賞を逃がしてしまいました。  
毎週、中筋小や東原中の施設を借りて練習をしていますので、中筋学区の皆さま、コロナでなまった体を動かしかけてみませんか。



### 区民スポーツ大会

中筋学区体育協会

## 中筋学区トピックス

### ベルマーク活動

中筋小学校PTA

中筋小PTAでは、ベルマークの回収活動を積極的に行っています。「できる人が、できる時に、できることを！」の中筋小PTAスローガンのもと、ベルマークの仕分け及び集計は、ボランティアが自宅で行っています。  
回収したベルマークは、一点が一円に換算され、毎年約十数万円分が集まっています。このお金で、中筋小の子どものために必要な教材・設備などを購入しています。回収方法は児童が持ち帰るベルマーク回収袋の他、藤三・ユアーズ・フレスタ・東野郵便局に回収箱を置いていきますので、ご協力よろしくお願ひします。

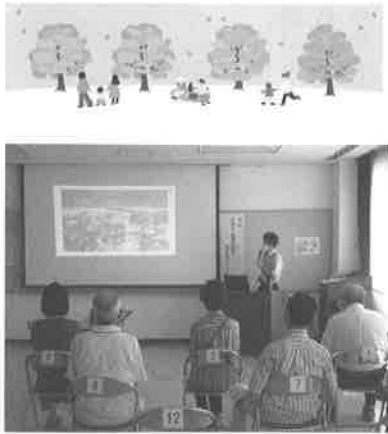


### 自主防災会について

中筋学区自主防災会連合会

自主防災会とは、住民一人ひとりが「自分たちの地域は自分たちで守る」ということを目的に、町内会を中心に各団体が結成された組織です。  
現在、中筋学区社会福祉協議会では、自主防災会の組織を一新してより活性化した活動を行っていきたくと考えており、地域の各団体と新しい組織作りについて協議しているところです。  
その際話題になるのが、「若い人たちの参加者が少なく、本来の防災活動に不安がある」という問題です。  
そこで防災組織の活性化を図る為の方法として、若い人や防災士の人達と連携した活動が出来れば、地域の防災活動がより充実できると考えております。  
何とぞ地域住民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。





**健康福祉講座 「災害に対する心構え」**  
 広島市東原・祇園東 地域包括支援センター  
 センター長 久保田竜二氏

異常気象による想定外の天候災害は毎年のように発生し、豪雨災害、南海トラフ地震は真綿で首をしめるように近づいてきています。災害に対する心構えは出来ているでしょうか。  
 この地域では長い間、災害を免れていて、なかなか危機意識が持てません。ハザードマップも避難場所も知らない人が多いのではないのでしょうか。また、各家庭の災害用備蓄も用意されていないのではないのでしょうか？災害があっても生き延びたい、そして家族を守りたい、それはだれしも思うことです。  
 講師の久保田先生の災害に対する心構えを生かすには、私達は現実的に災害に対応した人による顔の見える組織作りと、年に何回かの防災訓練が必要ではないでしょうか。



**健康教養講座 「知ってほしい! 介護保険制度と施設の違い」**  
 広島市東原・祇園東 地域包括支援センター  
 社会福祉士 酒井 祐典氏

令和四年度中筋健康教養講座が令和五年二月四日(土)東野公民館で講師に広島市東原・祇園東地域包括支援センター社会福祉士 酒井祐典氏をお招きしてありました。  
 実際に現場で対応されているお話の中に私達が知っておかねばならない事がたくさんあり、一時間半の講座があつたという間でした。  
 高齢者の介護や認知症などの相談を受けた時、地域包括支援センターの方々に協力して頂くのが一番の解決法のように思います。  
 講座で感じたことは、介護保険や介護施設の内容について常に研修を受け、また高齢者とその家族や地域の一般の方々にも研修を受けて頂き、地域全体で見守りの出来る町内になればと思われました。



**中筋学区社協親善  
 グラウンドゴルフ大会**  
 令和五年二月二十六日開催

**地域の介護予防拠点とふれあい・いきいきサロン  
 住み慣れた地域で自分らしく暮らすために**

高齢者いきいきポイント事業対象

<p>ひがしのサロン                  主催=中筋・東野学区社会福祉協議会                  活動支援=健康づくり地域ボランティア                  ◇場所 東野公民館(東野2丁目22-7)                  ◇日時 毎月第1・第3日曜日                  10:00~11:30                  ◇内容 いきいき百歳体操・ストレッチ体操</p>	<p>東原サロン                  主催=東野・中筋学区社会福祉協議会                  活動支援=健康づくり地域ボランティア                  ◇場所 東原集会所(東原2丁目6-17)                  ◇日時 毎月第2・第4金曜日                  13:30~14:30                  ◇内容 いきいき百歳体操・ストレッチ体操・脳トレ</p>
<p>中筋サロン                  主催=中筋学区社会福祉協議会、中筋福寿会                  中筋1丁目町内会                  中筋福祉会館(中筋1丁目4-18)                  ◇場所 中筋福祉会館(中筋1丁目4-18)                  ◇日時 毎週水曜日 10:00~11:00                  ◇内容 いきいき百歳体操                  ツキイ広島中筋の先生による体操・音楽など</p>	<p>第一福笑会健康くらぶ                  主催=東野第一福笑会                  東野集会所(東野2丁目20-25)                  ◇場所 東野集会所(東野2丁目20-25)                  ◇日時 毎週金曜日 10:00~11:00                  ◇内容 いきいき百歳体操</p>

※ 動きやすい服装でご参加ください。 ◆問い合わせ/東原・祇園東地域包括支援センター ☎ 850-2220

**編集後記**

広報誌「社協だより」57号をお届けすることができました。新しく「地域トピックス」を掲載し地域の活動を幅広くお伝えし、コミュニティの輪を広げていきたいと思っています。